



ものづくりの未来を 変えるシミュレーション 活用セミナー

～CAEを身近な技術に変える、現場と経営
に役立つ活用事例～

次世代自動車参入促進に向けた取組み「山形県次世代自動車参入促進プロジェクト」において、山形県工業技術センターでは、CAE(Computer Aided Engineering)を活用し、効率的な部品開発・設計を支援してまいりました。このたび、事業の成果・普及を目的に、標題セミナーを開催いたします。本セミナーでは、現場の課題をCAEにより解決した事例を県内企業2社様からご発表いただくとともに、基調講演を通じCAE活用の背景やメリットを、現場と経営の両面からわかりやすくご紹介します。また、ご参加いただいた皆様に、CAEを活用し現場の課題解決や成果創出につなげている企業事例や現場からのニーズの高い解析事例をまとめた「CAE活用事例集」をご提供いたします。

日時

2026.

3/18(水)

9:30～11:25 (開場9:00)

会場 現地 (山形県工業技術センター、山形市松栄2-2-1)
Web (Teamsシステム) によるハイブリッド

定員 現地 20名 Web 30名

対象 ・CAEの活用事例を通じて、現場への活かし方やイメージを掴みたい方
・CAE未経験、これから学びたいと考えている方

申込み WebもしくはFax (裏面に記載)

参加費 無料

第1部

9:30

～

10:40

基調講演 「なぜ今、CAEなのか — 製造業DXの第一歩としてのシミュレーション活用」

製造業の変革期において、CAEはDX推進の出発点となる技術です。社会背景と技術動向を踏まえ、今後求められる活用の方向性をご紹介します。

講師 サイバネットシステム株式会社

技術開発本部 プロセス改革推進室 栗崎彰氏

経歴 35年間、3次元CAD構造解析に従事する。現場からマネジメントまで幅広くカバーする知見によって、多くの企業で3次元CADによる設計プロセス改革コンサルティングや設計者解析の導入支援の実績を持つ。著書に『図解 設計技術者のための有限要素法はじめの一步』および『実践編』(講談社)がある。



第2部

10:50

～

11:15

事例発表

当センターご利用企業様にCAE活用事例についてご発表いただき、その活用をとおして得られた成果や現場の変化などについて、ご紹介します。

発表者

ケーイービー・ジャパン株式会社
代表取締役 鈴木生洋氏

株式会社ブイ・イー・ティー米沢工場
工場長 齋藤雄二氏

第3部

11:15

～

11:25

県の支援メニュー紹介

CAE活用関連の支援メニュー等をご紹介します。ものづくり企業の課題解決に向けた取り組みを後押しします。

個別
相談会

11:30～

個別相談会

CAE活用に関する内容をはじめ、技術的な課題やお悩みについて、山形県工業技術センターの職員が個別に相談をお受けします。なお、相談内容は申込書にご記入ください。

シミュレーション活用セミナー参加申込書(FAX)

FAXからはこちら ▶ 023-644-3228

Web (PC) からはこちら

▶ <https://forms.office.com/r/2rGQeijymg>



参加登録はこちら！

申込期限:令和8年3月12日(木)

参加方法	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加		
事業所名			
連絡担当者 連絡先	所属	役職	氏名
	電話	電子メール	
参加者	所属	役職	氏名
個別相談	セミナー閉会后、当センター職員が個別にご相談をお受けします。相談を希望される場合は、その内容をご記入願います。詳細確認のため、ご連絡を差し上げる場合がございます。		

申込みの際にご提供いただきました個人情報は、本セミナーの連絡のみに使用し、その他の用途には使用いたしません。

【問い合わせ先】
山形県工業技術センター
企業支援部 デジタル・デザイン活用支援室 橋本
〒990-2473山形市松栄2-2-1
TEL:023-644-3222 FAX:023-644-3228